

宮城県宮城広瀬高等学校 [全日制課程 (普通科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県宮城広瀬高等学校は、「自律，自照，自愛」を校訓とし，心身ともに健全で，知・徳・体の調和がとれ，社会に貢献できる有能な人材を育成します。生徒にボランティア活動やインターンシップ活動への積極的な参加を促すなど，社会への帰属意識や自己有用感を高め，総合的な探究の時間や特別活動等の様々な教育活動を通じ，地域に積極的に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 卒業後の上級学校や社会において，自らの確に判断し行動するための基本となる力
 - 社会から求められる基本的な生活習慣や基礎学力の育成
- 自己の在り方生き方を見つめ，自他を尊重し仲間と協働する力
 - 調和の取れた人間性の育成
- 学ぶ楽しさを知り，生涯にわたり主体的に学び続けようとする力
 - 学びに向かう姿勢の育成
- 現代の諸課題に向き合い，その解決を通して社会に貢献していこうとする態度
 - よりよい社会の作り手としての創造性の育成

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 生徒の特性や進路希望を考慮し，バランスよく科目を設定します。1・2年生では基礎基本を重視し，3年生では卒業後の進路につながる多様な学びの機会を提供します。
- 学び合い活動や発表など，他者と協働して課題解決に取り組む活動を通して，思考力・判断力・表現力等を育成します。
- 習熟度別の授業や多様な選択科目を設定し，個に応じたきめ細やかに学習支援を行うことにより，主体的な学びを実現します。
- 奉仕活動や社会体験活動に主体的・継続的に取り組む姿勢を重視します。
- 教科横断的な視野を持ち，世の中の様々な事象について，協働的に学びながら多面的な視点に立って考察する力を育成します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校で学ぼうとする理由が明確で，入学後も高い志を持ち，学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 基本的な生活習慣が身につけており，確かな学力を身につけるために努力できる生徒
- スポーツ活動や文化活動で優れた成績を収め，入学後も活動を継続する意志のある生徒
- 生徒会活動や学級活動，学校行事で活躍するなど，優れたリーダー性を有する生徒
- 校内外において継続的に奉仕活動に取り組む意志のある生徒